

溶接技能者評価試験（J I S 検定試験）

7月8日（土）に兵庫県尼崎市のポリテクセンター兵庫(兵庫職業能力開発センター)において「溶接技能者評価試験A-2F」通称J I S 検定試験が行われ、本校からは機械系3年生の4名が検定試験に臨みました。

受験料が8千円と練習材料の購入費を合わせて1万5千円かかりますが、「実技試験と学科試験に合格するとJ I Sから溶接技術のお墨付きをもらえる」と頑張りました。

学校の期末試験中でしたが、学業と検定試験の両立をはかり、試験終了後に実技（溶接）の練習に学科試験の演習問題に取り組みました。土曜日の練習を含めて、8日間頑張りました。

J I S 検とは、日本工業規格に定める溶接技能が基準に達していることを証明するもので、人間につくJ I S マークとなります。毎年更新が必要となる資格です。

参加者 3年機械系2組 大田香織 田端明輝 豊田柚貴 森田祐介 以上4名

